

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
510		中学校スクールバス運行事業	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
			項	03	中学校費
施策	11	教育環境の整備	目	01	学校管理費
			細目	101	学校管理経費
基本計画該当頁			128	担当部課	コード
行革大綱の重点事項番号			450100	名称	教育総務課
				評価者氏名	小澤 猛
				連絡先	22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	スクールバスを導入している中学校の生徒及びその保護者 (※対象件数 5校)	安全、安心を確保することができる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	1. スクールバスの運行 2. スクールバスの維持管理	状況変化等 スクールバスを運行することによって、生徒が安全に登下校することができました。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
スクールバス利用生徒数	人	目標 350	目標 350	350	350
		実績 352	実績 370		
		目標 —	目標		
		実績	実績		
		目標 —	目標		
		実績	実績		
		目標 —	目標		
		実績	実績		
		目標 —	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
登下校時における生徒の事故件数	スクールバスを導入することによって登下校時に不審者や交通事故から生徒を守るということから設定しました。	件	目標 0 実績 22	目標 0 実績 21	0	0
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	学校までの通学距離が5km以上になる地域において、生徒の登下校の手段として、スクールバス導入が必要です。
有効性	4	スクールバス区間での事故がなく通学時の安全確保ができた。
達成度	4	登下校時の子どもの安全を考慮したスクールバス導入の要望に対しては、実現できています。
効率性	3	伊賀市の交通体系の構築により、生徒の登下校に活用できればスクールバスとしての経費が大幅に削減されます。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	伊賀市の交通体系が再検討されれば、行政予算等の活用も含めて、経費の削減が可能です。しかし、今後、校区再編が実施されれば、学校数が減少しますが、スクールバスによる通学が条件となりますので、当事業の拡大が必要となります。

進捗状況	年度	委託	工事	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容						
				事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容				運転囃託員報酬	1	名	1,835	運転囃託員報酬	1	名	1,835	運転囃託員報酬	1	名	1,835	運転囃託員報酬	1	名	1,835
				燃料費	1	台	239	燃料費	1	台	283	燃料費	1	台	260	燃料費	1	台	400
				修繕費	2	台	118	修繕費	2	台	393	修繕費	2	台	320	修繕費	2	台	500
				運行業務委託	5	校	68,544	運行業務委託	5	校	70,336	運行業務委託	5	校	77,602	運行業務委託	6	校	85,000
				その他経費			85	その他経費			98	その他経費			610	その他経費			700
事業費計(A)				Σ		70,821	事業費計(A)	Σ		72,945	事業費計(A)	Σ		80,627	事業費計(A)	Σ		88,435	
事業投入人員				人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160
フルコスト (A)+(B)						72,981			75,105			82,787			90,595				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	70,821	72,945	80,627	88,435
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他	50			
備考	特定財源の名称・補助基本額・率				
	地方債の区分と充当率等	スクールバス運行弁償金50千円			
	一般財源	70,771	72,945	80,627	88,435
	計	70,821	72,945	80,627	88,435

